

2 . 島崎川沿い低地の谷内田と放水路

(長岡市島崎周辺)

島崎川はかつて燕市域で西川に合流。河床勾配(こうばい)ゆるく排水不良。

大河津分水路工事のさいに郷本川・落水川(現島崎川)などを整備・開削

細長い谷地形を利用して、日本海へのすみやかな排水をはかる。

しかし 2004 年 7.13 水害では旧和島村で浸水家屋 264 戸の被害。

谷に沿って発達する水田は「谷内田」(やちだ) 山の斜面では「棚田」。

日本海へ流出する谷がない 日本海の波浪の浸食作用(海岸線の後退)。

